平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	ゼミナールⅡB(SeminarⅡB) 【古川ゼミ】			授業コード	E002557
担当教員名	古川　順一			科目ナンバリングコード	E21202
配当学年	2	開講期	後期		
必修・選択区分	必修	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	人間として一番大切なことについて勉強したい人なら、だれでも歓迎です。				
受講心得	出席して、話をよく聴いて下さい。				
教科書	ゼミでその都度指示する				
参考文献及び指定図書	村松他『はじめて学ぶ西洋思想』(ミネルヴァ書房) 日本イギリス哲学会編『イギリス哲学・思想史事典』(研究社)(電子版あり)				
関連科目	西洋経済史、経済学史				

授業の目的	人間として一番大切なことを、思想の歴史を通して学ぶ。 西洋の歴史から、人間として一番大切なことは何かを知り、身に着けられるようにする。 どの地域でどのような仕事をする際にも必要な、普遍的視点を身に着けてもらうことを目標としています。
授業の概要	ルターやカルヴァン、イギリスの宗教改革者たちの思想を取り上げます。 世界史上一番大切な出来事から、人間として一番大切なことは何かを考えます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。	
第 2 週 : 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、前期のゼミナールⅡAの内容の復習をします。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 3 週 : 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、ルターの宗教改革について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 4 週 : 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、ルターの宗教改革について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 5 週 :	

近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、ルターの宗教改革について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 6 週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、ルターの宗教改革の総まとめをします。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 7 週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、ルターの宗教改革と、ドイツにおける宗教改革の広がりについて学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 8 週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、ドイツにおける宗教改革の広がりについて学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 9 週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、カルヴァンの宗教改革について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第10週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、カルヴァンの宗教改革について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第11週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、カルヴァンの宗教改革について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第12週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、スコットランドの宗教改革について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第13週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、イングランの宗教改革について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。

第14週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、イングランの宗教改革について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第15週： 近代の基盤となった、16、17世紀の思想を中心に取り上げます。 宗教改革を中心に学びます。特にドイツ、スイス、イギリスの宗教改革を考えます。 今回はとくに、イングランの宗教改革とピューリタンについて学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。

授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
備考		

〇単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	①人間として一番大切なものを学び続ける姿勢を身に着ける。②①を通じて、社会人としての真の責任感や、倫理観を身に着ける。
【知識・理解】	①人間として一番大切なものを大切にする社会、文化、思想について理解し、経済学の背景となる基礎知識、専門知識を習得する。②①を通じて、現代社会の問題を発見し、解決することができる。
【技能・表現・コミュニケーション】	①人間として一番大切なもののために生きることができるようになり、正しいプレゼンテーション能
【思考・判断・創造】	①人間として一番大切なものについて深く考え、社会事象について正しい視点から考察できる。

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	**期末試験・中間確認等（テスト）**	**レポート・作品等（提出物）**	**発表・その他（無形成果）**	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		**50点**	**15点**	
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。		**10点**		
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		**5点**		
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		**20点**		

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	**評価の実施方法と達成水準の目安**
レポート・作品等（提出物）	基本的に毎回レポートを提出してもらいます。 ［Sレベル］単位を修得するために到達すべき到達目標を満たしている。 ［Aレベル］単位を修得するために到達すべき到達目標をほぼ満たしている。 ［Bレベル］単位を修得するために到達すべき到達目標をかなり満たしている。 ［Cレベル］単位を修得するために到達すべき到達目標を一部分満たしている。
発表・その他（無形成果）	